

辯護圖書類第一五〇〇一Fナ

「眞珠灣攻撃」ノ抜萃

(米國政府印刷局作成トワシントン一九四六年)

第十四册

一四一三一—一四一六頁

證據書類第四一號

通信第D九〇一號、九〇二號、九〇七號

九一〇號ニ關スル書證ヨリノ情報

備考一海軍ノ綴込ニアル書類ニ基ク情報ヲNトシ陸軍ノ綴込ニアル書類
ニ基ク情報ヲAトシテ示ス

第九〇一號 (水先案内通信) 秘探書類一號、二三八頁)

日本側提出時間
(陸、海軍)

東京十二月
六日午後八時五六分
(陸、海軍)

ワシントン時間
十二月六日午前
六時五六分

海軍基地S (ワシントン州
ペンブリッヂ島) ニ於テ日
本暗號ノ儘中継サル

十二月六日
十二時一五分
! 十二時二〇分
(グリニツチタイム)
(海軍)

十二月六日
午前七時一五分
! 七時二〇分

海軍カラ陸軍SISニ於テ
受信サレ日本暗號ト共ニ電
送タイプサル (陸軍)

十二月六日
午後十二時五分

陸軍SISニテ暗號解讀機
譯併ニタイプサル (陸軍)

十二月六日

第九〇二號 (十四部ノメモ)

類一號二三頁一三四五頁)

第一部

日本側提出

(海軍)

東京十二月六日
午後十時

(海軍)

ワシントン時間
十二月六日
午前八時

海軍基地S (ワシントン州
ペンブリッヂ島)ニ於テ日
本暗號ノ儘中繼サル

十二月六日
十三時三分
一十三時十分
グリニッチタイム
(海軍)

十二月六日
午前八時三分
一八時一〇分

海軍省ニ於テ日本暗號ノ儘
受信サル

十二月六日
十六時四九分
グリニッチタイム
(海軍)

十二月六日
午前十一時
四九分

暗號解讀併ニタイプハ海軍
ニテ爲サル (海軍)

十二月六日

此通信全文ハ英語ナリシタメ翻譯ハ不用デアツタ。

第十三部

日本側提出

東京十二月七日
午前一時二五分
(海軍)

十二月六日午前
十一時二五分

海軍基地ニテ日本暗號ノ
儘中繼サル

十二月六日
一六時三五分
一六時五二分
グリニツチタイム
(海軍)

十二月六日午前
十一時三五分
十一時五二分

海軍ニ日本暗號ノ儘電送タ
イブサル (海軍)

海軍省ニテ日本暗號ノ儘受
信サル

海軍ニテ暗號解讀併ニタイ
ブサル

十二月六日
一九時五一分
グリニツチタイム
(海軍)

十二月六日
午後二時
五一分

十二月六日

第十四部

日本側提出

海軍基地ニテ日本
暗號ノ儘中繼サル

海軍ニ日本暗號ノ儘
電ニタイプサル (海軍)

海軍ニテ暗號解讀
併ニタイプサル (海軍)

東京十二月七日
午後四時三十分
(海軍)

十二月七日
八時五十分―八時
一〇分
グリニツチタイム
(海軍)

ワシントン時間
十二月七日午前
二時三十分

十二月七日
午前三時五分
―三時一〇分

十二月七日

第九〇七號（一時ノ通信ノ證據書類一號第二四八頁）

日本側提出

東京時間

十二月七日

午後六時一八分

（海軍）

ワシントン時間

十二月七日

午前四時一八分

海軍基地B（ワシントン州ペンブリツヂ島）ニ於テ日本暗號ノ儘中繼サル

十二月七日

九時三七分

クリニツチタイム

（海軍）

十二月七日

午前四時三七分

海軍ニ日本暗號ノ儘電送タイプサル（陸軍）

海軍ニテ解讀サル

DofDocNo1500 F-6號

海軍ヨリ陸軍SIS
ニ送附サル
海軍ニ依ル暗號解讀
ニ基キ陸軍SISニ
テ翻譯併ニタイプサ
ル(陸軍)

十二月七日

第九一〇號（暗號破棄—證據書類一號第二四九頁）

日本側提出

東京時間
十二月七日
午後六時四四分
（陸、海軍）

ワシントン時間
十二月七日午前
四時四四分

海軍基地S（ワシントン
州ペンブリッヂ島）ニ於
テ日本暗號ノ儘中繼サ
ル

十二月七日
一〇時七分
グリニツチタイム
（海軍）

十二月七日
午前五時七分

海軍ニ日本暗號ノ儘
發送タイプサル（陸軍）

海軍ニテ暗號解讀サル

（陸軍）

DofDocNo1500 F -6號

海軍ヨリ陸軍SIS
ニ送附サル

海軍ニ依ル暗號解讀
ニ基キ陸軍SISニ
テ翻譯併ニタイプサ
ル(陸軍)

十二月七日